

TDU Agora

特集

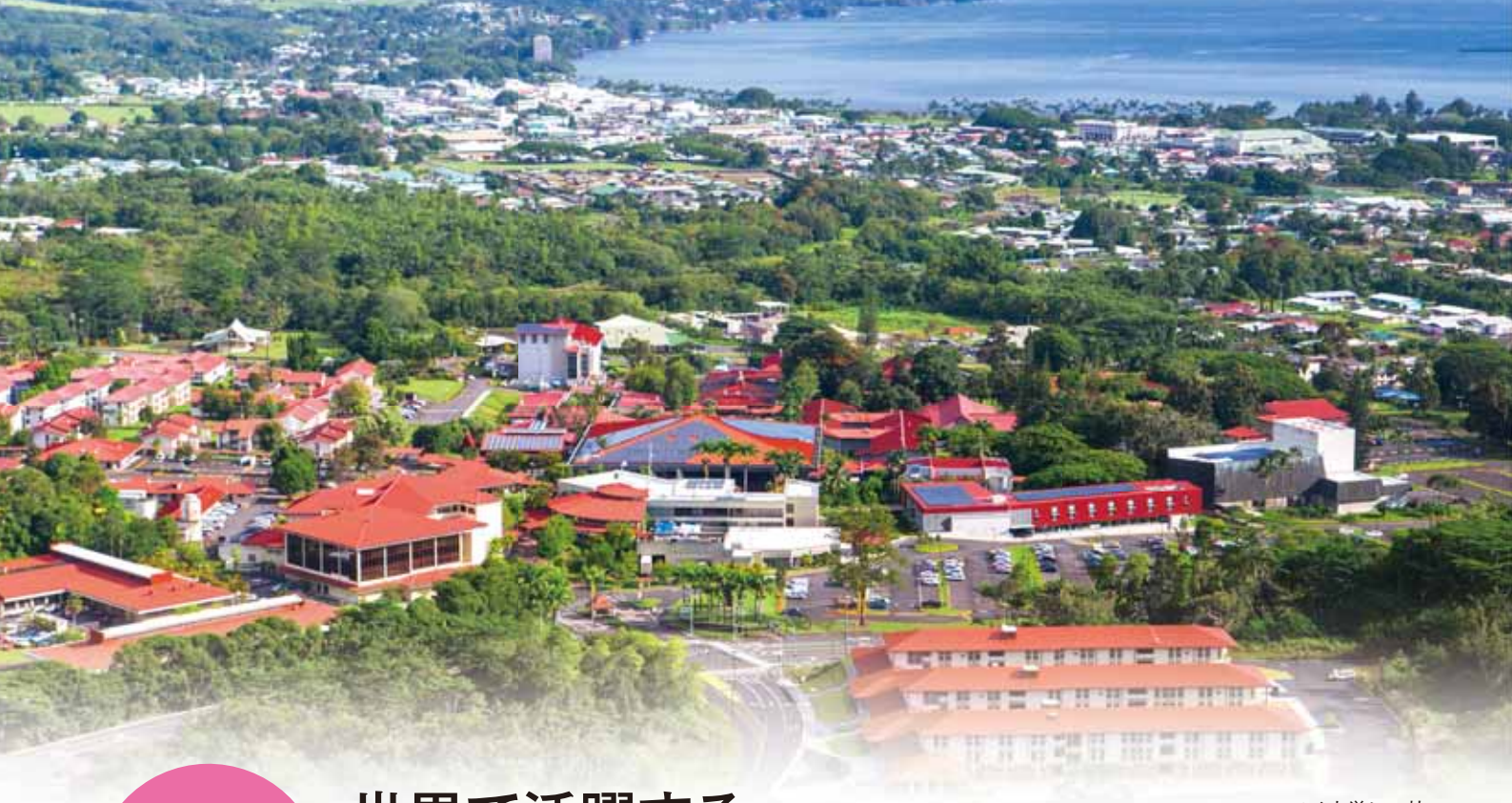
世界で活躍するグローバルエンジニアの育成 1

CONTENTS

TOPICS マレーシア工科大学での海外研修 3	キャンパスよもやま情報 5
佐藤修一 教授 (工学部 電子システム工学科)	News 6
働く電大人 ラリードライバー 新井大輝さん 4	Information 7
(2017年 工学部機械工学科 先端機械コース 卒業)	



「働く電大人」ラリードライバー 新井大輝さん



ハワイ大学ヒロ校

特集

世界で活躍する グローバルエンジニアの育成 国際センター

国際センターは、グローバル化に対応し、国際的な経験を通じて、世界的に活躍できるグローバルエンジニアの育成を目標としています。学部1～3年生には語学研修やPBLプログラムを通じた基礎力の育成を、学部4年生以降には海外での研究活動や国際学会への参加など、より発展的な国際活動への参加を推奨しています。

海外短期研修

代表的な活動は、毎年夏季と春季長期休暇を利用して参加できる海外短期研修です。海外短期研修では、アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリス、ベトナム、台湾など、多様な地域での留学プログラムを実施しています。英語力を高めたい学生向けの英語集中プログラムに加え、現地学生と協働で課題解決に取り組むPBL (Project-Based Learning) 型のプログラムも実施しており、目的に応じて選択が可能です。カリフォルニア州立大学サンマルコス校のプログラムでは、英語を学ぶだけでなく、現地学生との会話の時間や小学校を訪問して日本文化を教える体験、ホームステイ家族との交流などが予定されています。



カリフォルニア州立大学サンマルコス校

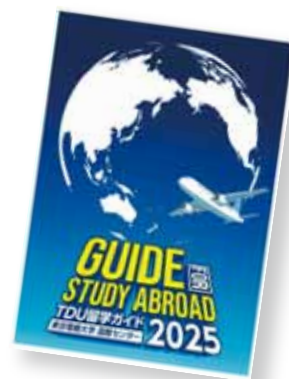
協定校への留学プログラム

長期留学を目指す学生向けには、半年から1年間の本学協定校への留学プログラムを準備しています。長期留学では、語学の習得に加えて専門科目の履修をすることができ、現地の文化を学ぶ授業などもあります。また学長賞受賞者および成績優秀者を対象に「神山治貴海外留学派遣奨学生」の募集をしています。この奨学金では半年から1年間海外で専門科目を履修する学生を支援しており、最大で500万円の奨学金が給付されます。これまでアメリカのカリフォルニア州立大学ロングビーチ校、アーカンソーテック大学、フェアモント州立大学、ハワイ大学ヒロ校、オーストラリアのクイーンズランド工科大学、フィンランドのラップランド応用科学大学に派遣しました。

これらの留学プログラムに関する情報は、国際センターで発行しているTDU留学ガイドに掲載しています。国際センターホームページでも確認いただけますので、是非ご覧ください。

国際センター ホームページ

<https://www.dendai.ac.jp/about/international/>



TDU留学ガイド

International Workshop

また海外渡航を伴わない国際交流活動としては、夏季に開催される「International Workshop」があります。本ワークショップには海外協定校からの学生と本学学生、総勢約40名が参加し、今年度はドローンワークショップ、Partner University Fair、日本語授業、学外研修(宇宙航空研究開発機構:JAXA、CYBERDYNE株式会社)、Fairwell Party等を予定しています。アメリカ、台湾、タイなどの協定校から学生が参加予定で、異文化交流と協働的学びを深める貴重な体験となるよう計画しています。このプログラムは昨年度、学校法人東京電機大学学術振興基金「教育奨励賞」を受賞し、国際センターが自信を持っておすすめする取り組みの一つです。



Fairwell Party



Partner University Fair



Partner University Fair



ドローンワークショップ

この他にも、英語力向上を目的とした学内講座の実施、海外学会参加費補助や英語論文添削費の補助、海外で研究する際の費用支援など、多角的な支援を行っています。今後も学生一人ひとりの挑戦を支えるべく、魅力的なプログラム提供と費用面でのサポートを継続してまいります。

マレーシア工科大学での海外研修

工学部 電子システム工学科 佐藤 修一 教授



クアラルンプールキャンパス

2024年4月から2025年3月まで、マレーシア工科大学(UTM)に客員准教授として滞在し、ジョホールバルとクアラルンプールの両キャンパスで精力的に活動しました。研修はUTMのみならず、オーストラリアのメルボルン大学、フィリピン大学、インドネシアのバンドン工科大学などへも積極的に訪問し、アジア太平洋地域の多国間研究ネットワーク構築を実現しました。



UTMスタッフと

研究面では、複数のプロジェクトに並行して取り組みました。主な研究テーマとして、環境に優しいプラスチック(ポリ乳酸など)に関する研究を行い、その成果を国際会議RCOM2024で招待講演として発表しました。また、UTMの水処理に関する実験装置を改良し、データの信頼性向上に貢献しました。企業訪問では、海水中で分解するプラスチックの製造現場を見学する機会も得ました。さらに、日本包装学会誌ではマレーシア特集号の編集を担当し、両国の研究交流促進に努めました。



日本大使館・JICAなどと連携したセミナー開催

教育活動では、UTMの学生に向けた授業を担当しました。マレー系、中国系、インド系を中心とする多様な民族背景を持つ寮住まいで熱心な学生たちに英語で講義を行い、国際的な教育経験を積みました。また、東京電機大学の学生がマレーシアで研修する際のサポート体制構築にも貢献し、両国間の教育交流を促進しました。

現地では、時にはマレー伝統衣装を着用し、大使館・JICAなどと連携したセミナー開催など、文化交流活動にも力を入れました。UTMのコンソーシアムで東京電機大学の存在感を高めました、「日本の大学」という看板だけでは尊敬を得られない厳しい国際環境を目の当たりにしました。近隣のシンガポールを拠点とする日系企業との連携も積極的に進めましたが、彼らも東南アジア市場の重要性和将来性を早くから認識していることに驚かされました。



授業風景

この1年間の研修は、単なる「滞在」や「視察」ではなく、具体的な成果を伴う実質的な活動となりました。親切で勤勉なマレーシアの人々、意欲的な学生たち、そして急速に発展する研究環境に触れ、「支援する側・される側」という旧来の枠組みではなく、対等なパートナーとして協力関係を構築することの重要性を学びました。今後は個人的な人脈や成果に留めることなく、組織全体でこの貴重な経験を活かし、東京電機大学の真のグローバル展開に貢献していきます。

電大での出会いが今の仕事をはじめのきっかけに

ラリードライバー 新井大輝さん

2017年3月工学部機械工学科 先端機械コース 卒業



旧型のマシン シュコダ・ファビア R5

世界選手権(日本ラウンド)3位入賞 右が筆者

大学在学中に自動車という分野に興味を持ち、エンジニアを目指すという志のもと先端自動車工学研究室に入りました。指導教員の清水康夫教授に『エンジニアを目指すなら自身で運転も理解しないといけない』と言われ、車の運転を始めました。そして、大学3年のときにトヨタ自動車のラリードライバー育成プログラムのオーディションに合格したことをきっかけにラリーの世界に入りました。現在では自動車開発業務やモータースポーツ事業を運営する自身の会社を立ち上げ活動しています。

在学当時はまさか自分自身がエンジニアではなく、ドライバーを仕事としているとは想像できるはずもなく、いまだに不思議な感じがしています。しかし実際に電大で学んだ知識や結果を求める際のアプローチ方法は今でも変わりません。研究室の同期達も自動車関連に就職し、仕事で会う機会も多く良い友人達に恵まれたと感じます。また、研究室の後輩達も自動車メーカーに多く就職しており、『実は新井さんと同じ研究室卒業です』と言われると結構嬉しいものです。(笑)

卒業してから数年間はヨーロッパを拠点に生活し、在学中から専門だった自動車工学の知識を生かしながら現在の仕事にそのまま繋がっています。2024年は全日本ラリー選手権と世界選手権に出場し、全日本では年間チャンピオン、世界選手権(日本ラウンド)では3位表彰台でフィニッシュすることができました。

私の場合はプライベーターなので第一線のモータースポーツでは考えられないほど古いマシンを使っています。通常競技では3年使ったら古いといわれていますが、私のマシンは10年です。1人でドライバー、メカニック、エンジニアを掛け持ちしてマシンの部品管理や車両のECUデータからなるべく壊れそうな部品を予測して最低限の予算と人員で戦い抜き、並み居る自動車メーカーワークスに勝つことができたのは“現状の持っている環境でベストを尽くせ!”という、電大の清水教授の言葉のおかげかもしれません。

世界で活躍するには並々ならぬ時間と労力が必要ですが、自分の置かれた環境でベストを尽くし、常に学ぶ姿勢を持つことが大事なのかもしれません。みなさんもそれぞれ違った環境に身を置いていると思いますが、最大限自分のできることを成し遂げて、その経験を楽しんでみてください。



整備の様子

キャンパスよもやま情報

東京千住キャンパス

深圳市科学技術工作者連合会訪日交流団が来訪



4月14日、中国より深圳市科学技術工作者連合会訪日交流団が東京千住キャンパスに来訪し、科学技術交流会を開催しました。

約12名の皆様が来訪され、本学からは射場本忠彦学長をはじめ、研究推進社会連携センターの井上隆客員教授、未来科学部ロボット・メカトロニクス学科石川潤 教授の3名が参加し、講演や意見交換、キャンパス施設の見学などを通じて交流を深めました。

(総務部 小城)

埼玉鳩山キャンパス

にぎわいサロン「作品展2025」



4月26・27日に、理工学部が坂戸市・UR都市機構との共同事業(北坂戸にぎわい再生事業)として運営している、「にぎわいサロン東京電機大学」(北坂戸駅西口)にて「作品展2025」を開催しました。

1年間の活動成果発表として、ペーパーバンドクラフト、パッチワーク、編み物クラブ、手づくり教室、絵手紙似顔絵教室から数多くの受講者の力作が出展され、そのクオリティの高さにご来場のお客様から感嘆の賛辞をいただきました。新緑が映える中、受講者の励みとなる良い2日間となりました。

(理工学部事務局 高山)

東京小金井キャンパス 実践女子大学との連携協定

中高では学長室の協力のもと、東京電機大学との連携を進めてきましたが、このたび新たに実践女子大学との連携協定を締結しました。女子生徒への進路サポートを強化する為、食品科学分野や幼児教育分野など、女子生徒から一定のニーズがある分野に強みを持つ同大学との連携は、大きな意義があります。

現在、キャンパス見学や模擬講義の受講など、女子生徒だけでなく男子生徒も参加可能なプログラムを計画中で、生徒にとって将来を考える上での「学びの機会」が増えることが期待されます。今後は、東京電機大学との連携をさらに深めるとともに、このような「学びの機会」を増やすべく、他大学をはじめ様々な外部機関との連携機会を設けたいと考えています。(高等学校教頭 今井)



3月27日、実践女子大学日野キャンパスにて協定締結式

校友会だより

「電機学校校旗」の新調

学園の配慮により「電機学校校旗」を新調しました。

4月26日に開催した「電機学校同窓会 令和7年度定時総会」において、新調した校旗のお披露目があり、冒頭の電機学校の校歌斉唱では、意気揚々とした参加者の気持ちが伝わってきました。校旗のお披露目効果があつてか、昨年度よりも参加者が増え、17名の同窓生が出席してくれました。

総会の最後に、新しい校旗とともに記念撮影を行いました。



ピックアップ! 出版局



★出版局より、新刊の紹介や話題の本、イベントなどのホットな情報を掲載！

<ピックアップ! 売上良好書>

2024年度において、売上を伸ばした書籍をご紹介します！



特許を取ろう! — 技術者・研究者へ贈るコツとテクニック

宮保憲治・岡田賢治 著 A5判・168頁 定価2,200円

特許を取るために必要な基礎知識に加え、役に立つ特許検索の方法や活用法もまとめた。一部改正した特許法にも対応。



実務に役立つ水処理技術

和田洋六 著 A5判・208頁 定価2,970円

水処理に関して基礎から応用技術までを90のテーマにまとめた入門書。見開き完結で各技術の要点をわかりやすくまとめた。



デジタル・フォレンジックの基礎と実践

佐々木良一・上原哲太郎 編著 A5判・288頁 定価3,520円

デジタル・フォレンジックに携わる情報処理技術者や警察・検察、金融関係者、弁護士向けにまとめられた実践に役立つ教科書。



半導体の高次元化技術 — 貫通電極による3D/2.5D/2.1D実装

傳田精一 著 A5判・154頁 定価1,980円

半導体を高次元化する技術の概要・特徴が理解でき、今後の技術動向と業界の展望について分かりやすく解説。

★出版局ではメールマガジンを配信しております。ご希望の方は、下記 URL よりご登録ください！
<https://web.tdupress.jp/mailmagazine/>



今月の俳句

教職員親睦会「千住俳句会」

引揚は春の佐世保のこの港
 校門をトリオで駆ける新入生
 寒暖差ものともせず花に酔う

明(井川明)
 七美男(松田七美男)
 知多(絹川博之)

偉人の履歴書 vol.28



「各々の科学の主目的は その中に生じるすべての理論を
 唯一のものに融合させることに存する」

「量子力学」理論の開拓者

マックス・プランク

Max Planck

●1858-1947

- 1858年 ドイツ・キールに生まれる。
- 1875年 ミュンヘン大学に入学し、物理学を学ぶ。
- 1885年 キール大学の物理学教授となる。
- 1892年 ベルリン大学の教授となる。1890年代後半から熱放射の研究に取り組む。
- 1900年 熱放射公式を発表する。
- 1913年 ベルリン大学の学長に就任。
- 1918年 ノーベル賞物理学賞を受賞。
- 1947年 89歳で逝去。

東京電機大学編『偉人たちの挑戦2』東京電機大学出版局, 2022年, p155. イラスト:宮島幸次

OPEN CAMPUS 2025

事前登録制

オープンキャンパス開催！！

2025年度オープンキャンパスを開催します。

事前登録制となります。事前登録の方法など、詳細は本学ホームページにてご確認ください。

ご来場をお待ちしています！ <https://www.dendai.ac.jp/about/admission/opencampus/index2025.html>



東京千住キャンパス

システムデザイン工学部

未来科学部

工学部

工学部第二部(夜間部)

6/8(日) 8/2(土) 8/3(日) ●開催時間 10:00～16:00

学科ごとに設けられた展示室、普段なかなか見ることができない研究室、学生によるキャンパスツアーなど、今年も充実のイベントが盛りだくさん。多くの学生スタッフとともに作り上げるオープンキャンパスです。東京千住キャンパスはアクセスも抜群。ぜひお越しください！ **東京千住キャンパスは北千住駅から徒歩1分！**

埼玉鳩山キャンパス

理工学部

6/15(日) 7/13(日) 8/2(土) 8/3(日) ●開催時間 10:00～16:00

緑豊かな埼玉鳩山キャンパスのオープンキャンパスは、多くの学生スタッフがみなさんのご来場をサポートします。学系ごとの展示、研究室公開、キャンパスツアー等のほかにも、電大生がみなさんの疑問に個別にお答えするコーナーもご用意しています。進学への疑問や不安をオープンキャンパスで解消してください！ **埼玉鳩山キャンパスへは車での来場も可能です！**

工学部第二部(夜間部) オープンキャンパス

7/4(金) 夕方より東京千住キャンパスにて開催！

工学部第二部(夜間部)に特化したオープンキャンパスを開催します！

実際に授業が行われる夕方～夜間の時間帯に開催し、授業の様子も見学が可能です。

ぜひ足を運んでみてください。

<https://www.dendai.ac.jp/about/admission/opencampus/2025/kougaku2.html>



編集後記

令和6年度修了式・卒業式、令和7年度入学式のダイジェスト動画を公開しました。

卒業生・新入生の声もご紹介しています。ぜひご覧ください。

こちらからご覧いただけます

<https://www.dendai.ac.jp/news/20250502-01.html>



TDU

学校法人東京電機大学 (総務部企画広報担当)

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

TEL. 03-5284-5125 FAX. 03-5284-5180

E-mail: soumu-kikaku@jim.dendai.ac.jp

<https://www.dendai.ac.jp/>



この印刷は環境保護の為、印刷に伴う廃液を排出しないシステムで印刷されています。